

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：平成29年6月20日

作成者：山本好克

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告は⁶あしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
STEP BY STEP	
事業名	日時(期間)、場所
むらとまちの仲間たちによる共創の音楽の集い	2016年6月5日 木口記念会館
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
阪神間の障害者と佐用町の障害者が 音楽を通して交流それに健常者も参加し共創の音楽会を開催しました。西宮からゆうきつことドゥリーム甲子園さんに参加していただき、ダンス、歌、演奏をドゥリーム甲子園さんにはジャンベを演奏してもらいました。佐用町からは花咲き村さん、あさぎりさんに参加していただき作業所で作ったパンやクッキーなどを販売してもらいました。また阪神パソコンネットさんには缶バッジなどを作っていただき、ワンピレックジワンアースさんはコーヒーやチョコレートなどを販売していただきました。皆さん和気あいあいとして楽しそうでした。	(100) 人
	参加者数
(100) 人	
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
障がい者のグループに音楽を指導して8年になります。今回のイベントで感じたことは子供たちが音楽を通して成長していることを実感しました。例えば集中力の向上、礼儀正しさ、チームワークも以前より まとまり、社会性の向上も見受けられます。子供たちは音楽を通して 自信や仲間に対しての思いやり、激励しあい、共に成長しています。又、自分の得意なことでリーダーシップもを發揮できる子供もでてきました。上記に述べたことが成果です。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
障がい者の方々は自分自身で好きなことを見つけることは困難だと思いますが、家族の方々が楽しいことを見つけてあげその後は子供さんが自分の興味のあるものを探しだし、持続し成長する。この方法が一番自然だと思います。Step By Stepは音楽を通しての支援になりますが障がいを持っている皆さんに少しでも役に立ちたいと思っています。障がいのあるかたも健常者もいっしょに、明るい、住みやすい社会になればと思っていますこの活動を続けていきます。	